肩関節障害のメディカルアプローチとセルフケア

主催　：　NPO 法人　日本スポーツリハビリテーション学会　http://suporiha.kenkyuukai.jp/event/

後援　：　埼玉県理学療法士会

開催日時　：　2016 年　12 月　17 日　（土）　9：30　受け付け開始　10：00　～　17：00

開催場所　：　法政大学　スポーツ健康学部棟　（多摩キャンパス）　東京都町田市相原町 4342

費用　：　8000 円　（学生　4000 円）　定員　：　３０　名

対象　：　理学療法士、スポーツトレーナーなど関連職種

講師　：　岸本　俊樹　（キシモト　トシキ）

理学療法士、 国際マッケンジー協会認定セラピスト、NPO 法人日本スポーツリハビリテーション学会理事

医療法人社団愛友会　伊奈病院　リハビリテーション科

講　義　内　容

今回の講習会では、解剖や運動学を通して、腱板損傷や肩関節周囲炎を中心に、どのようにして患者に肩の運動の必要性の理解を説明していくべきなのか、発症からの時期別での必要な対応　（自宅や職場の環境設定、日常生活動作の注意点、自己管理を促すセルフケア方法）　を考えるべきなのかを勉強していきます。

☆　肩関節周囲の機能・運動学、病態生理の学習

一般的な五十肩の根底には軽微な肩板炎や肩板損傷が含まれていることが多く、炎症を繰り返していくことで拘縮肩へとつながっていく・・・

☆　発症からの時期や症状部位を考慮した、評価・分類・アプローチ方法の紹介

炎症期には疼痛部への運動療法自体が過負荷となり、過剰な損傷を助長しなかねない場合がある・・・

☆　日常生活時の環境設定やセルフケア方法の紹介

円滑に患部を回復過程に乗せるには、患者本人の理解と意識がどうしても必要となります・・・

仕事やスポーツへの復帰を目指していく上で、個々に必要な体つくりの提案とは・・・

日本理学療法士会　生涯学習　運動器理学療法専門分野　５ ポイント　申請中

ａ 認定理学療法士(スポーツ) 、　認定理学療法士（運動器）　ｂ　専門理学療法士

申 し 込 み 方 法

①　受講希望講習名　②　受講希望コース日程 ③　ご氏名　（フリガナ）④　保有資格　※　無い場合は「なし」と記入

⑤　連絡先　自宅の場合（郵便番号・住所）　または 連絡先　職場の場合（郵便番号・施設名・所属部署・住所）

①～⑤を記載のうえ下記アドレスへ電子メールで申し込んで下さい

suporiha@yahoo.co.jp

＊　セミナーの詳細（支払い方法・時間・会場・注意事項など）はお申し込み後にご連絡先へ連絡（PC-mail にて PDF 形式）致します。